



当事者意識から生まれる 共創の仕組み

～内発的な発展を続ける飯田モデルを学ぶ～

飯田市でのまちづくり活動、学習活動

その土台となっているのが“**公民館活動**”

今回の実践塾では、飯田型公民館活動の仕組みを通して行政と住民が一体となるまちづくりについて学びます！！



ここがポイント！！

- ★ 飯田市長牧野光朗氏による講義から飯田市の“内発的な発展を続けるための共創の仕組み”を学ぶ！
- ★ 飯田市のシンボル「りんご並木」と中心市街地をフィールドワーク！
- ★ 地域人材の還流を生む“地域人教育”を実践者から学ぶ！
- ★ 体験型観光の先進地でエコツーリズム・グリーンツーリズムを学び、農家民泊を体験できる！

※農家民泊については(株)南信州観光公社の企画になります。

**定員
40名**
(先着順)

日時

平成30年10月19日(金)14時～21日(日)12時30分予定

場所

10月19日 飯田市公民館（長野県飯田市吾妻町139）
10月20・21日 飯田市役所（長野県飯田市大久保町2534）

【問合せ先】 一般財団法人地域活性化センター 地域創生課
TEL：03-5202-6136 FAX: 03-5202-0755 E-mail: chiiki@jcrd.jp
〒103-0027 東京都中央区日本橋2-3-4 日本橋プラザビル13階
Web: <http://www.jcrd.jp/> お気軽にお問い合わせください！！



主催：(一財)地域活性化センター 共催：飯田市 後援：総務省・内閣府・長野県

スケジュール (予定)

10月19日 (金)

- 集合：飯田市民館 (14:00 開講)
- ・講義「公民館と地域と行政の関係を考える」
長谷部 三弘 氏 (ひさかた風土舎 代表)
 - ・講義「飯田市の人材育成と地域自治」
松下 徹 氏 (飯田市市民協働環境部 部長)
 - ・フィールドワーク「りんご並木と中心市街地見学」
 - ・講義「人を集め、人の力を引き出す地域づくり」
朝岡 幸彦 氏 (東京農工大学農学研究院教授)
 - ・交流会
- ※宿泊：各自手配となります

10月20日 (土)

- 集合：飯田市役所 (9:00 開講)
- ・講義「イノベーションが起こる地域社会創造を目指して
- 求められる共創の場づくり - (仮)」
牧野 光朗 氏 (飯田市長)
 - ・座談会「持続可能な地域づくりと人づくりとは
～地域人教育の事例から考える～」
 - ・講義「天竜川鷲流峡復活プロジェクトの取り組み (仮)」
曾根原 宗夫 氏 (天竜川鷲流峡復活プロジェクト代表)
 - ・講義「飯田市で取組むグリーンツーリズム・エコツーリズムに
ついて」
高橋 充 氏 (株南信州観光公社代表取締役社長)
 - ・フィールドワーク 農家民泊体験 (15:30～) 又は
「遠山郷」にて中山間地域の取り組みを学ぶ

10月21日 (日)

- 集合：飯田市役所 (9:00 開講)
- ・グループワーク
 - ・発表と講評 ・解散

■ お申込みにあたって【必ずご確認ください】

実践塾の受講は、地域活性化センターの個人賛助会員に対するサービスの一環です (他に機関紙配布、メルマガ配信等のサービスがあります。詳しくは<https://www.jcrd.jp/>)。このため受講を希望する場合は、賛助会員になって頂く必要があります。
賛助会費は、【地方創生実践塾地方版L会員 10,000円】です。連絡なしの不参加や当日キャンセル等の場合は返金できかねますので、ご注意願います。
なお、開催地までの往復交通費・宿泊費・飲食代等は別途ご負担となります。また、申込者の方には宿泊についてのご案内を差し上げます。

★平成30年度第7回地方創生実践塾in飯田市 10/19～21受講申込書

FAX:03-5202-0755 E-mail:chiiki@jcrd.jp 件名「飯田市実践塾申込」とし、お申込みください。

※申込みフォームはHPからもダウンロードできます。地域活性化センター 検索

◆主任講師



朝岡 幸彦 氏

東京農工大学農学研究院教授
日本環境教育学会事務局長、日本社会教育学会事務局長などを歴任。
飯田市では、フィールドスタディを通して学生たちに社会教育について教鞭を振るっている。

◆特別講師



牧野 光朗 氏
(飯田市長)



高橋 充 氏
(株南信州観光公社代表取締役社長)



曾根原 宗夫 氏
(天竜川鷲流峡復活プロジェクト代表)



★10月20日 (土) 農家民泊について★

飯田市は、農家民泊の先進地として多くの地域から注目を集めていますので、農家民泊を体験していただく事をお勧めします。
今回の農家民泊は体験旅行の誘致で有名な株南信州観光公社に協力いただきます。
なお、農家民泊を希望されない方は信州最南端の秘境「遠山郷」でフィールドワークを行います。

フリガナ 氏名	生年月日	性別	男 / 女 (○印で囲む)
勤務先等 住所	〒	勤務先 団体 学校名等	
E-mail	TEL	〈確実に連絡が取れる番号〉	
1日目交流会	参加 (4,000円程度予定) / 不参加 (希望を○で囲む)		
2日目昼食	参加 (1,000円程度予定) / 不参加 (希望を○で囲む)		
20日 (土) 農家民泊希望	希望する / 希望しない (※9,450円 1泊2食と半日農家体験料を含みます。○印で囲む)		
請求書 地方版L会員 1万円 ※1回分	要 (宛名:) / 不要 (○印で囲む。必要な場合、宛名を記入ください。)		

※ご記入いただいた個人情報については、当センターからの事務連絡のほか、各事業のご案内等に利用させていただく場合があります。